


提出 順番	No. 6	令和 3 年 6 月 18 日 午前・ 午後 2 時 25 分受領
----------	----------	---

令和3年6月18日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 谷口 和弥 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 自主防災組織の強化に向け、防災士などの有資格者の育成・組織化を	<p>政府の地震調査委員会は今年3月末、「全国地震動予測地図2020年版」を公表した。それによると、今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、十勝地方（帯広市）においては23%とされている。南北に活断層が走り、千島海溝沿い超巨大地震が切迫する十勝地方は、全国的にも地震に警戒が必要な地域とされている。特に浦幌から広尾までの海岸沿いや、十勝川の河口から幕別町札内付近まで、帯広空港近くから更別村付近までの内陸部、各河川沿いなどは確率が高く、3%以上は「高い」とされる中で、その他の地域でも平野部はほぼ全域が6%以上の高い確率となっている。</p> <p>幕別町は昨年7月、①風水害の避難情報に警戒レベルを追加するなどした「防災のしおり」、②「洪水ハザードマップ」、③「津波ハザードマップ」、④「土砂災害危険箇所マップ」の4つを更新し、全戸に配布した。「防災のしおり」では「阪神淡路大震災では、救出された人の約8割が家族や近所の人々に助けられた」という例を紹介し、自主防災組織の重要性を訴えている。町民の防災に対する意識を高め、自主防災組織の強化を進めていくことは町の重要な課題であると考えている。</p> <p>ついては以下の点について伺う。</p> <p>(1) 現時点での自主防災組織の設立状況と近年の自主防災組織の活動状況は。</p> <p>(2) 昨年度採用した防災マネージャーの活動状況と今後の活動予定は。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 「新型コロナウイルス関連情報」の迅速な発信を	<p>(3) 防災士、北海道地域防災マスターといった有資格者の育成、組織化は。</p> <p>(4) 戸別無線機の普及状況は。また、防災行政無線を使用した防災訓練の計画は。</p> <p>今年5月16日から同月31日を期限とする「緊急事態宣言」が北海道に発令された。幕別町は「緊急事態宣言」の「措置地域」に指定され、5月18日から5月31日まで診療所・保育所・幼稚園・葬斎場など一部の施設を除き、町内の公共施設を閉所・閉館とした。その後5月28日、政府は新型コロナウイルス感染症対策本部の会合で、北海道など9都道府県に発令中の「緊急事態宣言」の期限を6月20日まで延長すると決定した。幕別町においても町内公共施設の閉所・休館期間をその決定と同じく延長した。さらに政府は6月17日夕刻の首相の記者会見で、北海道においては「緊急事態宣言」を6月20日で解除し、6月21日からは7月11日を期限に「まん延防止等重点措置」に移行する方針を発表した。翌18日、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部会議が、開催されることとなった。</p> <p>私は、昨年6月の幕別町定例会一般質問で、幕別町に対して「新型コロナウイルス関連情報」の迅速な発信を求めた。ホームページやSNSの果たす役割が大きいことを上げ、周辺自治体と比較し、幕別町の取り組みの改善点を指摘した。昨年に続く今回の「緊急事態宣言」に関わって、迅速な情報発信に向けどのように取り組んだか伺う。</p>

(注)質問の要旨は、具体的に記載すること。